

## オーストラリアで水処理設備を受注

日立造船株式会社の100%子会社で、海水淡水化・産業用水処理事業を手掛ける Osmoflo Water Management Pty Ltd（オーストラリア、CEO 井上 隆之、以下、Osmoflo）は、このほど、オーストラリアで建設事業を手掛ける Aerison Pty Ltd より、Roy Hill 鉱山における水処理設備を受注しました。



逆浸透膜（RO 膜）を使用した水処理設備（左:イメージ、右:既設設備）

Roy Hill 鉱山は、西オーストラリア州のピルバラ地区に位置する世界有数の鉄鉱山です。Roy Hill 鉱山の鉱山事業を手掛ける Roy Hill Iron Ore Pty Ltd は、今後鉄鉱石の増産を計画しており、工業用水の需要が高まるほか、塩分濃度の濃い地下水を淡水に変えて工業用水として使用するため、新たな水処理設備を計画しています。

Osmoflo は、2019 年に Roy Hill 鉱山向けに逆浸透膜（RO 膜）法の水処理設備を納入しましたが、今回のプロジェクトでは、新たな RO 膜法水処理設備を設計・供給するほか、既設の水処理設備においても、より塩分濃度の濃い地下水を淡水化できるよう、更新作業を行います。

本設備で処理される水の量は 40,400m<sup>3</sup>/日で、主に工業用水として使用されます。

当社グループは今後も海水淡水化・産業用水処理などの水事業を展開し、世界の水需要に貢献します。

### 【Osmoflo について】

海水淡水化・産業用水処理システムの設計・製造・販売・運営等のエンジニアリング事業を展開しており、豪州、中東、南アジア等、世界各国で多岐にわたるサービスを提供しています。

2018 年 8 月に当社の 100%子会社となりました。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

最終需要家：Roy Hill Iron Ore Pty Ltd

発注者：Aerison Pty Ltd ※本件では、据付・建設工事を担当

受注内容：新設及び既設の水処理設備のための主要機器の設計・供給、試運転

処理水量：40,400m<sup>3</sup>/日

納期：2022 年（予定）

（終）